

【第1回津志田保育園三者懇談会】

- ◆ 日 時 平成19年3月22日（木） 19時～
- ◆ 場 所 津志田保育園
- ◆ 出席者 津志田保育園保護者13名
- ◆ 内容等

市⇒ 市役所

津⇒ 津志田保育園

保⇒ 保護者

川⇒ 川目保育園

市 本日はご苦勞様。前回の説明会の際に、市からの説明というよりは、20年以降に移管する川目保育園の園長がこられなかったが、川目保育園園長からのお話を聞きたいということで、急遽、今日と明日説明会というよりは懇談会という形で開催したい。みなさんからざっくばらんに伺っていただきたい。

懇談会に先立って、馬場次長から挨拶をお願いします。

市 こんばんは。皆様は今後どのように進めていくのか、要望とかいろいろあるかと思うが、川目保育園からおいでいただいているので、お伺いしていただきたいと思う。

市 川目保育園の園長先生を初めとして、4月1日以降に津志田保育園に引継保育に入る保育士が来ているので、園長先生から自己紹介と職員の紹介をお願いします。

川 こんばんは。昼働いて、また夜こういう会議にご出席いただき、ありがとうございます。川目保育園の園長の佐藤と申します。

今日は私のほかに、4月1日以降津志田保育園に派遣する職員を連れてきたので、紹介する。主任のA。

よろしくをお願いします。

保育士のB。

よろしくをお願いします。

保育士のC。

よろしくをお願いします。

この3名が4月1日から新採用のつもりで、この津志田保育園にお世話になる。どうぞ新採用なのでよろしくお願ひしたい。

川目保育園ではどんな保育をするのだろうかと不安があろうかと思うが、みなさんから質問をなんなりといただきたい。

市 それから市の体制だが、職員の人事異動の内示が本日あり、津志田保育園の亀山園長より話をお願いします。

津 こんばんは。おつかれのところご苦勞様。今日人事異動の内示があり、大変注目しているかと思うが、津志田保育園今回の転出職員は2名。うち1名は、2歳児の担当保育士が退職。

もう1名は現在育児休業中の保育士が、さらにもう1年育児休業を取るということなり、転出となった。今回の人事異動では2名が去るということだ。そのほかの職員に異動がない。

市 4月以降の津志田保育園の職員体制は、現在の職員と新たに川目保育園から市の身分を持って3名くる。早速、川目保育園の園長、津志田保育園の園長もいるので、ざっくばらんに懇談という形なので、話を伺いするという形で進めたい。

保 川目保育園から職員を3人派遣して、川目保育園に通常保育に支障がないのか。引継ぎする際に園児が卒園するまでのあいだに、津志田保育園のままの保育内容を突然、川目保育園のスタイルに変えないということを確約してほしい。

川 職員を3名も派遣して困らないのかということだが、年度初めは児童が少なくなるので、3名くらいは、例年臨時職員を一時待機させている。今回は、そういうことをしなくても、3名派遣することで、現有の職員で保育ができる。

津志田保育園の保育を踏襲するというので、市と約束している。派遣する職員は、この1年間かけて津志田保育園の保育の仕方、行事、一切を学ぶ、ということで新採用のつもりでいくのだ。今やっていることを変えるということはない。

平成20年度から全面的に川目保育園が運営することになっても、どうしても変えなければならぬ場合は、必ず保護者会と相談して、より良い方向を見つけて進める。

今の保育が変わるのではないのか、持ち物が変わるのではないのか、集金されるお金が変わるのではないのか(保護者の方は心配されるかもしれないが)今と変えるつもりはない。

これは移管を受ける際の条件となっているので、独断で変えたりしないので、ご心配なされないでください。

保 先の話だが、工事とかにあたって、車とかの出入りとか、駐車場とかの心配があるが。

市 工事は、今年度の工事と移管後の工事がある。今年度の工事は、屋根の改修、下水道の接続工事を予定している。下水道の接続工事とかで必要があれば保育園のほかに場所を確保しながら進める。園舎の拡張工事の際には、保育園の別な場所に現場事務所を設けて、保育に支障のないように進める。

保 運動会とかには未満児が参加できないため、保護者会費を徴収して、いろいろなものを購入したりしているが、そういった場合の保護者会費はどうするのか。

川 未満児とは0歳児ということか。0歳児であっても遠足や運動会に参加している。みなさんと相談しながらやっていけると思う。

保 プラザおでつで行われた選定委員会の聴き取りに参加させていただいた。その際に土曜日の給食に津志田保育園の給食と同じにすることは、月に4回から5回給食を提供することになるけれども大丈夫か。

川 平成19年度には土曜は月に2回、平成20年度からは、こちらと同じで月4回とする予定だ。川目保育園で、土曜日が極端に少ないこと、調理室が狭いので拡張するための予算を要求しているところだ。

給食については、津志田保育園の給食を学ぶため、平成19年1月から栄養士又は調理

員を3ヶ月間派遣して4月から現在の津志田保育園と同じようにできるようにする。

保 この間の市の説明会でもお話したが、市では、年末の休みが29日30日31日となっていて、川目保育園とちょっと違うようだが、今後保護者の要望があれば良いほうに合わせていただけるのか。

川 川目保育園でやっている保育の内容で津志田保育園と違うところがあったら教えてください。

川 もちろんお盆は休まないが、年末年始は31日から3日まで休む。それ以外の休みはない。保護者の要望があれば、日曜日でも休日でも保育士2人を配置して、休日保育を実施している。子ども1人であっても保育士は2人配置している。

特徴のある保育ということだが、特別なことは何もしておらない。体が丈夫なのが資本だ。丈夫な体をつくるのが大きな柱になっている。自主的に子供達は冬でもみな裸足だ。

一つ特徴なのは、八幡宮の祭りに小さな山車を出している。秋祭りの際に先頭を歩いている。

もし、津志田保育園の保護者が要望するのなら、もう1台山車を作ってもいいと思う。ただし山車は製作に100万円以上かかるし、それを維持するのに4、5万円くらいかかる。子供たちの喜ぶ姿を見ているとやめられない。できれば、続けていきたいと思う。

保 3名の方が異動になってきたが、津志田保育園の先生は他に異動してしまうのか。

津 正規職員の異動はない。臨時保育士については異動がある。

保 3名の方を紹介していただいたが、それぞれ何年保育士として働いていらっしゃるのか。

川 Aです。幼稚園で5年勤務して、その後川目保育園で5年、出産して、平成14年から今に至っている。

川 Bです。学校を卒業してすぐ川目保育園に5年間勤務した。結婚で退職し矢巾町立徳田保育園に1年間勤務して、出産を機に辞めて、子どもが1歳になってから日赤の院内保育所に1年間勤務して、出産を機にやめて、現在は主婦だ。

川 Cです。短大を卒業して、川目保育園に7年勤務して、出産、産休、育休を経て今年度復帰して1年間働いて今に至っている。

保 どのクラスに入るというのは決まっているのか。

津 B保育士は1歳クラス。C保育士は4歳クラスにはいつていただこうと思っている。A主任保育士は、担任を持たないで全体の総括や各クラスのバックアップしていただくこととなる。

保 工事をどのようにやるのか。どのように考えているのか。

市 移管前の工事については、契約する際に仕様書を示して、基本的には児童の事を中心に考えて、午睡の時間は工事をしないようにしている。子どもと工事現場の仕切りをきちんとして児童の安全確保を行うようにしている。

川 川目保育園も増築をした。機材の搬入等の日程をお知らせし、音のたくさん出る工事や一日いっぱい音の出るような工事については、日曜に行っていたい。児童の午睡に支

障のないようにしている。そういう条件を守ることでできる業者に工事をお願いする。

保 保育士の異動について大変心配していたが、(変わらずに)安心した。保育士に伺いたいのだが、民間と比較して何か保育内容が変わっていることはあるか。

川 保育所保育指針というものがある。保育士が保育するときの手引書だ。仕事をするうえでの憲法みたいなものであり、それにしたがって保育を行う。公立も私立も最終的な目標は同じだが、手法はそれぞれ、園の特徴もあるし、保育士の考え方もあると思う。だからそのやり方を私どもはこの1年間津志田保育園の保育の仕方を学びたいということでこの4月から派遣したいということだ。

保 川目保育園で90名定員だったときに、122名入れたようだが、そのときに教室が狭くなり、面積的には大丈夫だったのか。それをどのようにお考えなのか。

川 子ども1人当たりの基準面積があるので、私たちがいくらこどもを入れたいといっても、それを超えるときは、市からストップがかかる。入れるといっても限度がある。どのお父さんお母さんも自分が仕事を見つけて、子どもを保育園に預けないと仕事をやめなければならぬと頼まれると、保育園としてはもう受け入れできないとしても、保育士と相談してもう1人入れた場合に安全に保育ができるかどうかを確認しながら。1人入れても安全に保育ができるということを確認して入所させる。むやみに入所させているということではない。

児童を入れても金にならないことのほうが多い。1歳児であれば、児童6人の1人保育士を配置しなければならない。7人になるときは、どうするか。その場合保育士を1名配置しなければならない。児童がきっかり入れればいいがそういうわけにもいかない。7人の場合は2人の保育士を配置している。

切実な願いを持って保育所をお願いされると私たちの役目は、働いているお父さんお母さんの援助をすることが仕事の大きな部分なので、入所についてはそのような事を考えている。親の願いをできるだけ汲み取っていききたい。

保 保育園を見たことはないけれど、クラスが分かれているかと思うが、空いているところとかあるのか。

川 17年度末に215㎡増築したので、受け入れの余裕があった。増築前の面積では104、5名が限度。増築により市からも定員の増加をお願いされていたので、90人から110人へ定員を変更した。いつもは101名くらいに押さえていた。現在は110人で行っている。できれば90人定員に戻したいと考えている。保育所が一番運営しやすい定員は90人だ。120人でも110人でも保育単価は同じだ。

私が川目保育園にお世話になったときは定員90名のところ84名しかいなかった。4月、5月は完全に赤字だった。

私立の園長は経理から健康保険の加入まで全て1人で行っている。何とかして子どもたちに来ていただくように保育の質の向上や職員の資質の向上などの取組みを行った結果、口コミで児童の保護者が川目保育園に入ったと言われるようになった。

こちらの津志田保育園の児童で川目保育園の休日保育を利用している方がおり、津志田保

育園から川目保育園に転園した方もいる。

市 あと一言ぐらいずつどうぞ。

保 あまり細かいことは正直言って分からないが、園児も保護者も川目保育園も津志田保育園も市役所も初めての事なので、何かしら細かい行き違いやトラブルがあるかもしれないが、必ず報告・連絡・相談していただいてみなさん納得していただいたうえで、進めていただけたらと思う。

津 今の時代の大きな流れは、情報公開に尽きる、これが大事なことだと世の中一般に広がっている。重要なことだ。組織を運営していく立場にあるものとしては心がけている。とかく隠していくということが、小さなことが大きい被害となりにお互いに及ぼす。保護者の方には小さなことでも話をし、相談するよう努めていく。そういう姿勢でおるつもりだ。これからもそうしていく。

保 新しい園舎を増築して病児保育を始めるということだが、看護師を置く形になるかと思うが、病児保育の看護師とか保育士はどのように勤務するのか教えてほしい。

川 乳児保育を行う場合は、乳児の定員を9人以上の場合は、看護師を置かなければならない。定員を9人以上にしようと考えている。そこで乳児保育を行う。

保 乳児保育か。

川 病児保育は、病院に併設していなければならない。

生後3ヶ月からお預かりしたいと考えている。看護師のいる部屋を1つ設けて、保護者の方が子どもを迎えにくるまで預かっておけるスペースを確保したい。

看護師の仕事は1日っぱいの仕事ではないので、半日くらいは乳児保育を行っていただきたいと考えている。

保護者も小さい子どもを預けることで不安があるかと思うが、しっかりお預かりする。

保 進級しただけでも、子どもが不安定になるのでしっかりと保育をお願いします。

保 不安だったのだが、先生が愛情を持って保育をしてくださるので、安心して預けている。子どもも保育園に行くのを楽しみにしている。

細かいことに関してはお任せしたいと思っている。保育士が愛情をもって保育を行っていただけると願っている。よろしくお預かりしたいと思っている。

保 今までと変わらない保育を行っていただきたいという願いだけなのでよろしくお預かりしたい。

川 もっともなお話だと思う。保護者が今までと変わらない愛情を持って保育してほしいというのは、今の津志田保育園の保育が素晴らしいからだと思うので、津志田保育園の素晴らしい保育を引き継ぐために1年間勉強させていただきたいと思う。よろしくお預かりする。

市 あとあるか。

保 これは三者協議ということか。

市 保護者と川目保育園と津志田保育園とで移管後の保育について話し合っていくということだ。

引継期間なのでこうしたいとかということについて、三者懇談会は、移管後にこのように保育をしてほしいとか、基本的に川目保育園でできるとか、できないとか。

引継期間の中でこうしてほしいということ話し合っていくということだ。移管後にどういう風にするかを決めていくという形だ。

このあいだ資料をお渡ししたが、あれはフレームという考え方だ。基本的には、こういう話し合いをしながら、肉をつけていくということになる。協議という形できちっとしていくというかたちでなく、懇談しながら、こうしてほしい、ああしてほしい、これはできるとか、いろんな意見を出していただきながら進めていく。

保 市は新しいメンバーか。課長は。

市 課長は別の会議があり、異動ということではない。

市 津志田保育園のために、全員残ることとなった。今までみなさんにお話をしてきた者は、全員残ることとなった。4月から引継ぎをお願いしたいということで公募した。津志田保育園と川目保育園と市とで話し合った。川目保育園からは1日でも早くこどもの状況把握に努めたいという申し出があって、3月26日から、こちらにいる職員が津志田保育園に来ることとしている。

また、民営化計画及び公募条件にはなかったが、児童福祉課に公立保育園の園長をやられた方非常勤の保育士を配置し、津志田保育園の指導とか相談業務をしていただくこととしている。当初4月とか5月は、新しい園児が入ってきて保育園も落ち着かないときなので、市と新たに配置になる職員とで保護者にお約束していたことが守られるようにお邪魔したいと思う。

保護者の要望を人事に伝えて、保育園の保育士の異動が最低限になった。基本的には今いる職員が全て残ったという形だ。人事をお願いした結果そうしていただいた。

保 (川目保育園の) 先生は3月26日から津志田に来るのか。

市 われわれ公務員の定期人事異動であれば、4月1日からということになるが、少しでも早くこどもに接したいという申し出があり、来ていただくこととした。ご理解をお願いしたい。

市 通常勤務なのか。

津 通常勤務は、8時30分から午後5時15分が私どもの通常勤務だ。早番だと朝7時から遅番だと10時半から出勤というような様々出勤パターンがある。津志田保育園を体験していただくため、1週間の中で様々なパターンの勤務をしていただくことは意義のあることだ。1日の流れを体験していただく。

保 シフトになるのか。

津 自分が入るのであろうクラスに入っていたきながら、朝一番からラストまで入っていた。

市 もし質問がないようであれば、移管計画案について、今後の流れを簡単に説明したい。第1期が2月16日から3月31日までの引継保育に入るまでとなっている。

移管先法人の紹介は、すでに2月に済ませている。

三者懇談会の設置についても、みなさんにお話している。今後どのような形で進めていくかについては保護者と話し合いながら決めていきたい。

引継ぎ職員の顔合わせは、今日設定させていただいている。こちらの保育士が来年度1年掛けて津志田保育園の保育内容の引継ぎを行っていく。保護者のご協力も必要なのでぜひよろしくお願ひしたい。

引継保育に係るスケジュールの話し合いについては、基本的には計画(案)に大きなフレームが書いてある。保育内容や引継について、保護者の意見・要望等も話し合っていければと思う。基本は変えないということになるが。実際に引き受ける法人にも入っていただいて話し合っていきたい。

職員の人事異動に伴う引継は、来週26日から行っていただく。移管先法人からの保育士については、1歳クラスと4歳クラスに入っていただくこととなる。そのため4歳クラス担当は、現在の3歳クラスが持ち上がるということになるので、3歳のクラスに入っていただく。様々なシフトに入るということだが、現在の担任から引き継ぐことになるので、その人と一緒にシフトになるものと思う。

引継ぎをしなければならぬので、そこの現在の担任保育士と一緒に保育を行い、こどもの状況把握に努めていただく。

保育園の決まったことがなかなか分かりにくい。市では会議録や資料を配っているが、そういうものではなくて気軽に読めて、もう少し分かりやすいNEWSを発行したい。

移管先法人決定についての地域への報告については、4月に総会があるようなので、法人が決まり、引継ぎを行い、来年4月からは移管するという話をしたい。

給食の話は、川目保育園から1月から栄養士又は調理員を派遣したい。津志田保育園の給食スタイルを学ぶために派遣したいということだ。

このようなことについて、一つ一つ三者で話し合っていきたいと思う。

平成20年4月に円滑な移管ができるよう、また良い保育を行っていただけるようにしたい。

今後は、主任とかにも出席してもらい、三者で協議した内容をしっかり約束して守ってきたいのでよろしくお願ひしたい。

市 三者協議というより、三者懇談会という形で進めたい。

保 今年の4月から入園する新規の保護者には、民営化の状況はどのようにお話しているのか。

市 津志田保育園を平成20年4月から民営化するという話は、保育所の入所の際に、窓口で話をしている。そのほかに保育所の入所申込書にも民営化計画について書いてあるものを一緒に配っている。そういった形でお話ししている。

三者懇談会には、新たに参加される人もあり、今までの質問がわからないため、質問が重複することもあるかと思うが、説明をしていく。

保 三者懇談会というのは、新規の保護者にも参加してほしいので、できれば保護者会の役員だけでなく、保護者全員で参加する形で1年間進めてほしい。保護者会だけでは賄えないと

ころがある。その辺を充分配慮してほしい。

市 三者懇談会をどのように進めるかは、前に話したが、保護者会の役員だけでなく、保護者全員に案内を出して進めていければと思う。

参加できる人は参加していただいて様々意見を出していただきたいと思う。

保 みなさんも結構無理していると思うけど。

市 最初のうちは、みんなで話し合っていくことが多いのかなと思う。

ある程度決まってくれば、あとは定期的な話し合いの場でいいのかなと考えている。

市としても、できるだけ保護者の意見を聞くという形だったが、今度からは実施運営する保育園からもお話を聞くことができるので、説明ではなく、具体的な話になっていくので三者懇談会が多くなってくれるのではないかと思う。

市 今までは、市が中心にこうするという説明をしてきたが、今度は実際運営していく人が、会議に入って、今度はただの説明ではなく、より具体的に話をしていくこととなって、もっと多くの保護者に参加していただけるのかなと思う。

保 保護者としては保育士が変わってほしくないという意見を言ったが、臨時・非常勤保育士の採用計画はどのようになっているか。

市 市としては、運営主体が変わったとしても保育士が代わらないという状態が子どもにとってベストだと思っている。移管の公募条件にもそのようにのせている。川目保育園と津志田保育園と市とで話し合いをもったときにもお話をしている。

川目保育園としての採用計画もあるし、川目保育園の保育園の考え方もある。今日おいでになっているので。

川 臨時保育士の採用ということだが、川目保育園は公立保育園より臨時保育士が少ない。一度採用するとそう簡単に辞めてもらうわけにはいかない。人選を吟味している。有能な方であれば採用したい。人事については、正規職員は役員会の承認が必要とする。臨時保育士は園長専決で決めることができるが。

市 明日も今日出席いただけない保護者に対して、こういった形で懇談会を進めたいと思う。保護者の方から提案があったように保護者会の役員だけでなく、保護者全員に案内を出したいと思う。日程については、役員と相談して決めさせていただきたい。どうだろうか。

保 なかなか負担だ。時間はとるし。

市 前にお話ししたが、出席いただけない場合はあらかじめ意見をいただくという形が良いと思う。保育園は保護者が働いていて、こどもを預ける施設なので。ただ、どうしてもより良い保育園にしていくためには、みなさんと話し合っていかなければならない。

保 アンケートする場合は、100%公開してほしい。都合の悪いことは、うやむやにしないでほしい。そこを約束したうえでアンケートをとってほしい。そこが不安なので。ここは（アンケートに）書いたのに載っていないとかそういうことの無いように。

市 アンケート頂いたものを市で隠すということは全く考えていない。会議録等もみなさんのお話した内容をそのまま載せている。そういうことによって、そこに参加していない方でも、

それらを参考に判断し理解していただくためにも、そのまま載せている。市ではそういうことをしない。

市 ほかにも無いようなので、今日はここで閉じたい。